

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 26	前回に引き続き、お年寄りとの一つ一つの関わりを記録として残していない。	個々のお年寄りの様子が具体的に分かる記録を作成する。	人生歴をもう一度見直し、お年寄りの暮らしてきた道のりやその地域自体について知るよう努める。それを本人や周囲に投げかけて、そこから得られた情報を記録に残す。	12ヶ月
2	35	マニュアルが実践的ではない。	災害や感染マニュアルの見直し	当グループホームのつくりにあった動きが実践的に出来る方法について、市や保健所・その他の関係機関に相談しながら少しずつまとめていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。